

峠の向こうは春

目の前のことだけに集中しない！ 目の前のことを頑張ろう！

目の前のことだけに集中してしまうと何かを失う！

生活の中には様々な活動があります。その全てが「やりたいこと」ばかりであれば、とってもしゃあハッピーなのですが、そうならないことは中学3年生であれば知っていると思います。

自分の「やりたいこと」をするためには、「やらなくてはならないこと」をする必要があります、その「やらなくてはならないこと」をするために、さらに多くの「やらなくてはならないこと」があります。

中学3年生の君たちにとって「やらなくてはならないこと」と言われれば、すぐに「学習」をあげると思います。また周囲の大人も「勉強しなさい」と要求します。なぜなら、自分の希望する高校に進学するためには頑張って学習する必要があるからです。受験生は大変です。

ところで、日本国内の中学3年生すべてが「受験生」なのかと考えると、そうでない中学3年生もいます。例えば中高一貫教育を実施している「西京高校附属中」や「洛北高校附属中」などの生徒、私立中学生で、希望すれば系列の高校に入学できる生徒たちです。彼らは中学3年生のこの時期、学習していないのでしょうか？

たぶん頑張っていると思います。

なぜ自分の進学する高校が確定している人も学習するのでしょうか？

それは「進路希望」の実現には学力が必要ですが、「学力」をつける目的は「受験」ではないからです。

自分の「やりたいこと」（目標といっても良いかもしれませんが）を高校受験や定期テストなど、目の前にあるものに設定すると大変わかりやすく、やる気も起きやすいかもしれません。でも、それだけを見つめてしまうと、本当に「やりたいこと（目標）」と、その実現のために「やらなくてはならないこと」を見失う危険もあります。

人の時間とエネルギーには限りがあります。自分の「目標」を実現しやすくするためには、それに関係しないことは切り捨て、関係する事柄に絞り込んだ方が有効な場合があります。

テスト前にスマホの時間を短縮したり、見たいテレビ番組を我慢したり、睡眠時間を切り詰めて勉強するなど、よくやることです。

でも、よくよく考えずに活動を絞り込むと本当の「やりたいこと（目標）」に対して必要なことまでも切り捨ててしまう場合があります。

例えば「睡眠」や「食事」は生きる上で大変重要な活動ですが、それを切り捨てて「学習」すればどうなるでしょうか？最初の方は学力が向上するかもしれませんが、でも、それを続けて

いくと、体調を崩して「学習」どころか、しばらくは普通の生活すらできなくなってしまうでしょう。（これは現実にあった話なので、十分に気をつけてください。）

受験科目が3教科の高校を受験するとします。その学校に合格するためには受験科目3つだけを学習する方が1教科にかけられる時間が増えます。たしかに、そうすれば3教科の得点力は高まるかもしれませんが。

だからといって「この教科は受験科目じゃないから・・・」と中学3年生の学習で3教科以外を切り捨てればどうなるでしょうか？周囲の人は獲得している知識や技能を持たないまま高校生活を送ったり、必要な知識や技能を持たずに社会人として活動することになります。目の前の事だけに集中してしまうと、先にある「大切なことがら」を見失う事があります。考えるべきことをまとめると次のようになります。

**君たちは何のために高校への進学を希望するのですか？
そこで大切にしたいこと、頑張りたいことは何ですか？
そのためには、どんな力が必要ですか？
そして、高校3年間を通して「どんな人」になりたいのですか？**

目の前のことも取り組めないと、失うものはさらに多い！

さて、みなさんにとって、重要なテストである期末テストに向けて、毎日時間を惜しんで学習に取り組んでいます。この期に及んで、「やる気が出ない」とは、「希望進路をあきらめる」と言っているようなものです。第一希望に合格したいという執念があるならば、それを実行に移すべきです。家庭での学習時間は、5時間くらいは必要でしょう。また、最近朝早く来て学習している人も見かけますが、休み時間も活用して勉強しましょう。学校は、自分で理解できないところを先生や友達に聞ける絶好のチャンスです。一心不乱に目の前の期末テストに向けて取り組むべきでしょう。目の前のことばかりに集中しては何かを失いかねませんが、目の前のことにも取り組めないと失うものはさらに多くなります。

ですから、授業に集中しないなどありえないということは容易に理解できるはずですが、

そして、もう一方で、希望進路について、自分の希望と自分の現実が少し離れている人もいます。担任の先生としっかり相談してください。自分の気持ちが揺れることもあるとは思いますが、気持ちをしっかり持って相談しましょう。

期末テストは、11月27日・28日・29日の3日間です。最終の進路希望調査は、それよりも前の24日にを配付する予定になっています。その提出で、受験校は、ほぼ確定です。期末テストの結果によっては、三者懇談の前にもう一度、二者懇や場合によっては三者懇を行う必要も出てくるかもしれません。進路通信前号でも書いたように、「11月が一番しんどい時期」です。これをしっかり乗り越えましょう。進路通信のタイトルは、「峠の向こうは春」です。言わば、11月は最初の峠であると言えますと思います。頑張りましょう！

**期末テストまであと少しです。悔いのないように頑張ろう！
理解できていない部分は、徹底して先生や友達に聞こう！
担任の先生と十分に相談して、受験先を確定して、目標をしっかり持とう！**